

地域ネットワークニュース

～平成29年8月の勉強会のお知らせ & 7月の勉強会報告～

第235回 地域ネットワーク勉強会

多重債務の対処や悪質業者の最新の手口

～不安を抱える障害者・高齢者世帯への支援に向けて～

講師：神栖市消費生活センター

内藤恵美子 氏（消費生活アドバイザー・消費生活専門相談員）

高品 順子 氏（消費者啓発推進員）

8月24日(木)

午後7時～午後9時

神栖市保健・福祉会館
研修室

近年は悪質業者の詐欺手口が年々巧妙化しているため、注意深く確認しなければ最後まで詐欺とわからずに契約してしまうことがあります。また、借金が返済できないからと放置しておく、再三にわたる催促、給与や所有物の差し押さえなどに発展してしまいます。

特に障害者や高齢者などで判断能力が不十分な場合や相談先が分からなかったことが理由で、多額の借金をしていた方が、ローン会社などから送られてきた郵便物をどうしたらよいかかわからず放置してしまい、催促の電話や返済への焦りから体調を崩してしまうケースもあります。神栖市社協で多重債務についての相談を受けた際、すぐに消費生活センターにつないだところ、債務整理の仕方について具体的にわかりやすくアドバイスをいただきながら、問題解決に向けて対処していくことができました。

詐欺被害を未然に防いだり、被害を最小限に止めるためには、様々な世帯に関わっている医療機関や障害者支援機関などが最新の情報を入手し、相談時や訪問時に確認する視点を身につけることが重要です。今回の勉強会では、多重債務の対処や最新の詐欺手口などの注意点を、消費生活センターの専門相談員から事例を含めて紹介いただきます。

相談を受ける機会の多い民生委員さんやケアマネジャーの方のご参加をお待ちしています。



※お申し込み・お問い合わせ先：神栖市社協 神栖本所 地域福祉推進センター 担当：三浦・鴨川 0299-93-0294

※当日は勉強会会場内に情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所のパンフレットやチラシ、研修会案内などありましたら是非ご持参下さい。ご参加頂く皆様からの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先：神栖市社協 地域福祉推進センター 担当：三浦 電話 0299-93-0294



いばらき若者サポートステーション
講師：根本久子氏



障がい者就労支援センター コンパス
講師：小原夕子氏(左)、佐藤節子氏(右)

第234回 地域ネットワーク勉強会報告

平成29年7月24日開催 <参加者34名>

ニート・ひきこもり等への社会参加支援の取り組み ～相談支援と居場所・就労支援の活動から～

「いばらき若者サポートステーション」は、働くことに悩みを抱えている15歳から39歳の若者を支援しています。就職へのステップとして、課題・問題点を洗い出し、個別に支援計画を作成。コミュニケーション・パソコンなど基礎力を形成していきます。職場体験では、職場の空気感を肌で感じていきます。就職準備では模擬面接などを行います。就職を目指していくには「小さな成功体験の積み重ねを繰り返す」ことが何よりも必要であることを伝えていただきました。

「障がい者就労支援センター コンパス」は、ニート・ひきこもりについての相談に応じています。相談の中でみえてきたこととして、行政における支援体制の弱さであり、今後支援体制を構築していくことが必要と強く感じています。社会参加への取り組みでは、弁当づくり、農園での作業、内職、創作活動など。各種作業を通じ工賃を得て就労への意識を徐々に高め、1人でも多くの方が就職できるようスタッフ全員で目指していることを伝えていただきました。